



～子どもも大人も一緒に学校づくり地域づくり～

かふいっこ

糸島市立加布里小学校学校通信

令和8年度 第4号 文責 校長 重富 泰敏

2026年5月29日

全力！達成！「加布里んピック」(運動会)

5月23日(土) 天気にも恵まれ、本年度の運動会「加布里んピック」を開催できました。今年、子どもたちの主体性の伸長の面から、応援団の取組も新たに加え、短い期間ではありましたが、子どもたちが全力で取り組める運動会になりました。

この場を借りまして、草刈りの協力をいただきましたPTAの皆様、テント建てや片付けで御協力をいただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。

半日開催ではありますが、達成感につながる加布里んピックが開催できました。

この達成感を自信に変えて、6月～7月の「意欲と見通しの学習づくり」に進めていきたいと考えます。今後とも、御理解・御協力をよろしくお願いします。子どものミニ作文を紹介します。

1年生 「かふりんぴっく、がんばったよ」

だんすのとき、ゆびさきまでのばして、おどりました。てもあしもぴしっとうごかすことができました。かけっこも、みんながおうえんしてくれたから、がんばることができました。

さいこうのかふりんぴっくになりました。ありがとう、みんな。

2年生 「たのしい うんどうかい」

きのう、かふり小学校で、うんどう会がありました。ダンスでは「手を大きくうごかす」と言われたので、ほんばんに大きくうごかせて、うれしかったです。かけっこでは、2いになっちゃったけど、さいごまではしれたので、まけてもうれしかったです。またらいねんは、1いになりたいです。

3年 「ドキドキ加布里んピック」

わたしががんばったことは、ソーラン節です。こしをひくくきつい体せいをキープすることをとくにがんばりました。本番ではとてもドキドキしました。みんなで力を合わせたいどうのことを思い出して、これからも友だちとできないことがあったら、力を合わせていきたいと思えます。

4年生 「楽しかった 加布里んピック」

リレーでは、1位になれなかったけどさいごまであきらめずにがんばれました。ソーラン節では、移動の時に、すばやく自分の場所まで移動ができました。はずかしがらず200%の力でできました。自分のクラスの成長は他の学年のリレーやかけっこなどの時にはく手をしていたことがよかったです。

5年生 「運動会のふり返り」

練習のとき意識していたことは、1年に1度の運動会だから、全力でがんばりたいと思いました。当日は、うまくできたと思いました。全力で練習し、そのせいかをはっきできたのでよかったです。お家の人とダンスを大きくしたことで、リレーは全力でがんばったことを話しました。これからの生活に練習するときは全力でやって本番のときは、そのせいかを出すということを生かしていきたいです。

6年生 「がんばった加布里んピック」

ぼくががんばったことは、2つあります。1つ目はリレーです。なぜなら、練習では毎回3～4位だったけど、あきらめずに走ったら2位になることができ、うれしかったです。2つ目は、フラッグです。なぜなら、毎日練習でやったことを全て出せたからです。最後を楽しく終わったのでよかったです。

6年生 「ぼくを成長させてくれた加布里んピック」

ぼくが、がんばったことは、フラッグを使った表現をがんばりました。最初はできなかったけど、家でも動画を見て一人で毎日練習したら、動画を見なくてもできるようになりました。本番は、練習したことができてうれしかったです。練習してよかったと思いました。できなかったことができるようになりたいと思って、努力したことは今後に生かせようと思いました。

6年生 「加布里んピックでがんばったこと」

私が加布里んピックでがんばったことは2つあります。一つ目はリレーです。私の目標は加布里んピックで全力で走ることでした。全力で走りぬぎ、目標を達成することができました。二つ目は、応援団です。私は太鼓をたたく人でした最初は太鼓をたたいているときに間違えてしまうのがいやでした。だから、練習をしました。練習を重ねていくと太鼓も演舞も体が自然と覚えていき、本番では間違えずに成功したのでよかったです。私は最後の運動会でした。自分が思っていた以上に楽しめてよかったです。

また、4年生のソーラン節では、糸島漁協加布里支所に御協力いただき、芳福丸(古川芳治)様、福寿丸(古川剛誠)様、信栄丸(古家信博)様の大漁旗を使わせていただきました。おかげで学校・地域連携の表現をつくることができました。ありがとうございました。

あらためて、加布里っ子みなで、次の目標に向かって、走っていきましょう!!

これからも、大切にしたいことは、「目標をもつ」「仲間と協力する」「最後まであきらめずにやりぬく」です。

児童写真 掲載しません

みんなで協力、みんなで助ける

5月14日の朝、登校途中に1年生児童が転倒し頭を打って顔の擦過傷を追う事案がありました。

そのときに、近くにいた子どもたちが、全員で名前や学年、組を聞いてあげ、大丈夫?と声をかけ、「どこが痛かった?」や起こしてあげる等の介抱する姿がたくさん見られたということです。

近くにいてくださった、小学校保護者の方々や地域の方が介抱をしていただき、また、連絡もいただきました。子どもたちも一緒に頑張ってくれたとのことでした。

本当に嬉しかったです。校長室に、子どもたちも招き、素晴らしい行動だったこと、これからもやさしい言動を大切に一緒に加布里小学校をつくっていきましょうと思いを伝えることができました。

子どもたちのやさしい言動にもっともっと注目し声をかけていきたいと考えることができました。御紹介させていただきます。

児童写真 掲載しません

ありがとう! ありがとう! ありがとう!

竹ぽっくりを寄贈いただきました

糸島市全体で子どもたちの体験活動等についてのボランティア活動をされている田口さん(波多江在住の方※写真左)から、低学年の子どもたちの体験活動用にと、竹ぽっくり(写真)を30セットいただきました。

子どもたちの昔の遊びへの興味関心につながっていくことを期待しています。足で踏む部分については角をとっていただいております、子どもたちの足にもやさしいつくりになっています。田口さんありがとうございます。※写真右支部同協の谷口支部長様

